

## 「楽しい！」を作る 動くおもちゃ作りプロジェクト 中間報告

### 1. プロジェクトの概要と計画

当プロジェクトでは、支援者の「あったらいいな！」を形にし、操作によって動く・光る・音が鳴るなどの機能を備えたおもちゃや支援グッズを作成することで、障がいのある子どもたちの「楽しい!」「うれしい!」を引き出すことを目指す。

県内の児童発達支援センターの職員からおもちゃや支援グッズについてのアイデアや要望を募集し、作成を行う。完成したおもちゃや支援グッズは、実際に職員や子どもたちに使用してもらう。

### 2. 進捗状況

情報収集・  
アイデア集約

- ・書籍等をもとに、障がいのある子の力を生かすスイッチ制作や についての情報収集
- ・現場職員の「あったらいいな」という声から、おもちゃ・支援グッズのアイデアを収集

集

おもちゃ①②  
の作成

- ・アイデアをもとにチームで協議・検討し、最初に作成するおもちゃ2つを選定
- ・以下の内容でおもちゃ①②を作成

#### おもちゃ①

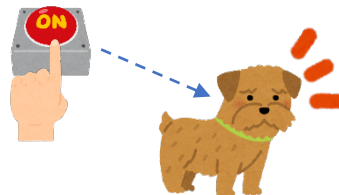
スイッチ操作で、犬のぬいぐるみが音を鳴らしながら動くおもちゃ。

「ボタンを押す」というスイッチ操作が難しい子どももいるため、「にぎる」「触れる」「動きを感知する」など、複数のスイッチを作成し、子どもの状態や引き出したい力に合わせて選べるようにする。

#### おもちゃ②

ぎゅっと握りしめると、音が鳴ったり振動したりし、身体全体で音や振動を楽しむことができるおもちゃ。

実際に使用



### 3. 今後の予定

#### 11月中旬～下旬

- ・安全に遊べるかどうかなどの確認後、実際に協力機関の職員さんと子どもに使用してもらう
- ・「子どもに合わせてこんなスイッチがあるとよい」「こんなおもちゃも欲しい」など、改良点や次に作成するおもちゃのアイデアを収集

#### 12月

- ・おもちゃ③④の作成、安全確認→実際に使用してもらう

令和5年1月

- ・感想の聞き取り、報告書作成